

## 第3章 地震津波業務の実施状況

### Information Dissemination

#### 3.1 概要

平成7年1月17日05時46分ころに発生した淡路島北部を震源とするマグニチュード7.2地震に際して、直ちに各津波予報中枢は緊急処理作業（気象庁本庁EPOS、大阪管区气象台ETOSにより処理）に入り、管内地震観測点のテレメータ記録から震源・規模を決定し、震源が島内であることから担当する津波予報区に対し「ツナミナシ」の津波注意報を発表するとともに地震情報等の発表を行った。各津波予報中枢（気象庁本庁、大阪管区气象台）とその管内官署（含む東京管区气象台管内）のとった措置は次のとおりである。

各津波予報中枢における津波予報発表の状況は第3.1.1表、地震情報等の発表の状況は第3.1.2表のとおりである。

#### 3.2 本庁

(1) 津波予報、地震情報発表作業の経過と作業内容  
地震発生から津波予報に至るまでの作業経過は次のとおりである。

05時46分 地震発生する。

EPOS大地震処理起動し、テレメータ地震波形の記録がはじまる。

05時48分 東京63-B（固有周期5秒、変位倍率100倍・センサー皇居設置・インク書き記録装置ドラム）地震計の記録がはじまる。

76型地震計（固有周期1秒）感震器ブザーが鳴動する。

05時48分 震度計からの自動通報である「ケイク報」の入電がはじまる。（第1報は津の震度4）

第3.1.1表 津波予報の発表および通知状況

中枢	津波予報	発表（時分）	伝達中枢機関等	通知時刻（時分）
大阪	11区、12区、13区 14区、15区 ツナミナシ	05時50分	NHK大阪放送局 近畿管区警察局 大阪府警警察本部 大阪海上保安監部	05時53分 05時54分 05時54分 05時54分
気象庁 本庁	9区、10区 ツナミナシ	06時00分	NHK放送局 第3管区海上保安本部 本部	06時03分 06時00分

第3.1.2表 地震に関する情報の発表状況

情報 番号	仙 台	本 庁	大 阪	福 岡
	時 分	時 分	時 分	時 分
第1号	06時21分	06時04分	05時55分	06時04分
第2号	06時46分	06時18分	05時59分	06時15分
第3号		06時28分	06時13分	06時26分
第4号		06時38分	07時08分	06時40分
第5号		07時29分	07時29分	

- 05時48分 震度速報を発信する。(震源要素と最大震度5(京都, 彦根, 豊岡)と各地の震度)
- 05時49分 東京の計測震度計「震度1」を表示する。
- 05時49分 大阪管区気象台の発信した「震度速報(キョンキュント)」が入電する。
- 06時05分 NHKから津波注意報発表の確認(専用電話)
- 05時49分 東京63-A型地震計(固有周期5秒, 変位倍率10倍)に明瞭なS相出現する。
- 06時09分 地震津波監視課長, 補佐官, 総括主任技術専門官に地震概要を連絡する。
- 05時49分 EPOS震源計算結果は次のとおり。  
会話計算結果: 大阪湾 34.5N, 134.9E, h50km, M7.5  
気象庁本庁の第1回目の会話震源計算で得られた7.5で津波グレードの判定を行い8区, 9区「津波なし」とする。
- 06時15分 大阪管区気象台から緊急連絡がはいる。洲本, 神戸の計測震度計の回線障害で「ケイツク報」入電しない。  
神戸海洋気象台からVHF(無線電話)により震度6を通知された旨の連絡あり。
- 05時50分 大阪管区気象台に緊急連絡するも電話不通。  
福岡管区気象台に緊急連絡し, 福岡ETOSによる震源とM(マグニチュード)を照会する。
- 06時18分 地震情報第2号発表する。(神戸の震度6を追加)
- 05時50分 東京の「ジシン報」発信(東京及び東京管内の測候所の震度を編集)する。
- 06時24分 太平洋津波警報センター(PTWC)及び在日米軍に最大震度の官署及び震源要素を通知する。
- 05時50分 「お知らせ」(報道機関等に地震発現時と東京の震度)を専用FAXで通知する。
- 06時28分 地震情報第3号を発表する。(各地の震度の追加と気象官署以外の震度4以上の震度観測点の発表)
- 05時50分 「ジシン報」入電開始する。(第1報は岐阜の震度4)  
以後, 東京管内のジシン報と他管区のジシン報が連続して入電はじまる。
- 06時38分 地震情報第4号発表する。(震度の追加と訂正について)
- 05時51分 大阪管区気象台から津波予報入電する。11区, 12区, 13区, 14区, 15区「ツナミナシ」の津波注意報である。
- 07時29分 地震情報第5号発表  
(洲本の震度6と各地の震度の追加)
- 05時52分 大阪管区気象台と緊急連絡し大阪発表の津波予報, 震度要素の確認を行う。  
この時点で今回のジシンの震度要素を大阪決定の値を採用することに確認する。  
震央名: 淡路島, 北緯34.6度, 東経135.0度, 深さ20km, M7.2とする。
- (2) 気象通信の疎通状況  
気象庁本庁におけるC/ADESS, L/ADESSの通信回線及びNTT回線は共に正常で, 津波予報電報, 地震観測電報等に通信上の支障は生じなかった。
- 05時52分 気象庁本庁EPOSに大阪決定の震度要素を取り入れて東京管内の津波予報の再判定を行う。  
「9区, 10区 ツナミナシ」の発表と地震津波情報発表の作成作業に入る。
- (3) 地震・津波情報の発表状況
- 06時00分 津波注意報発表する。  
「9区, 10区ツナミナシ 06時00分」
- 1) 震度速報(1月17日05時48分)
- 2) 地震発生のお知らせ(1月17日05時50分)  
気象庁地震火山部  
お知らせ  
05時48分ころ地震がありました。  
東京の震度1でした。  
震源等については現在調査中です。  
わかり次第にお知らせします。
- 3) 地震情報の発表  
地震情報  
平成7年1月17日6時4分 気象庁地震火山部発表  
きょう17日5時46分ころ地震がありました。
- 06時04分 地震情報第1号発表する。

震源地は、淡路島(北緯34.6度, 東経135.0度)で、震源の深さは20km, 地震の規模(マグニチュード)は7.2と推定されます。

各地の震度は次のとおりです。

- 5 京都 彦根 豊岡
- 4 岐阜 四日市 上野 福井 敦賀 津 和歌山 姫路 舞鶴 大阪 高松 岡山 徳島 津山 多度津 鳥取 福山 高知 境 呉 奈良
- 3 山口 萩 尾鷲 伊良湖 富山 飯田 諏訪 金沢 潮岬 松江 米子 室戸岬 松山 広島 西郷 輪島 名古屋
- 2 大分 佐賀 三島 浜松 高山 伏木 河口湖 宇和島 宿毛 松本 御前崎 静岡 甲府 長野 横浜
- 1 下関 福岡 人吉 熊谷 東京 水戸 軽井沢 網代 浜田 新潟 足摺 宇都宮 前橋 小名浜

この地震による津波の心配はありません。

情報 第1号

地震情報

平成7年1月17日6時18分 気象庁地震火山部発表  
きょう 17日5時46分ころ地震がありました。

震源地は、淡路島(北緯34.6度, 東経135.0度)で、震源の深さは20km, 地震の規模(マグニチュード)は7.2と推定されます。

各地の震度は次のとおりです。

- 6 神戸
- 5 京都 彦根 豊岡
- 4 岐阜 四日市 上野 福井 敦賀 津 和歌山 姫路 舞鶴 大阪 高松 岡山 徳島 津山 多度津 鳥取 福山 高知 境 呉 奈良
- 3 山口 萩 尾鷲 伊良湖 富山 飯田 諏訪 金沢 潮岬 松江 米子 室戸岬 松山 広島 西郷 輪島 名古屋
- 2 大分 佐賀 三島 浜松 高山 伏木 河口湖 宇和島 宿毛 松本 御前崎 静岡 甲府 長野 横浜 熊本
- 1 下関 福岡 人吉 熊谷 東京 水戸 軽井沢 網代 浜田 新潟 足摺 宇都宮 前橋 小名浜

この地震による津波の心配はありません。

情報 第2号

地震情報

平成7年1月17日6時28分 気象庁地震火山部発表  
きょう 17日5時46分ころ地震がありました。

震源地は、淡路島(北緯34.6度, 東経135.0度)で、震源の深さは20km, 地震の規模(マグニチュード)は7.2と推定されます。

各地の震度は次のとおりです。

- 6 神戸
  - 5 京都 彦根 豊岡
  - 4 岐阜 四日市 上野 福井 敦賀 津 和歌山 姫路 舞鶴 大阪 高松 岡山 徳島 津山 多度津 鳥取 福山 高知 境 呉 奈良
  - 3 山口 萩 尾鷲 伊良湖 富山 飯田 諏訪 金沢 潮岬 松江 米子 室戸岬 松山 広島 西郷 輪島 名古屋
  - 2 大分 佐賀 三島 浜松 高山 伏木 河口湖 宇和島 宿毛 松本 御前崎 静岡 甲府 長野 横浜 熊本 日田 宮崎 都城 軽井沢 高田
  - 1 下関 福岡 人吉 熊谷 東京 水戸 網代 浜田 新潟 足摺 宇都宮 前橋 小名浜 延岡 平戸 鹿児島 館山 千葉 秩父
- この地震による津波の心配はありません。

気象官署以外で気象庁が観測した震度4以上のところは以下の通りです。

- 4 兵庫県加西市 和歌山県高野町 徳島県相生町 和歌山県南部川村 香川県坂出町 滋賀県多賀町 兵庫県美方町

情報 第3号

地震情報

平成7年1月17日6時38分 気象庁地震火山部発表  
きょう 17日5時46分ころ地震がありました。

震源地は、淡路島(北緯34.6度, 東経135.0度)で、震源の深さは20km, 地震の規模(マグニチュード)は7.2と推定されます。

各地の震度は次のとおりです。

- 6 神戸

- 5 京都 彦根 豊岡 震度追加  
4 岐阜 四日市 上野 福井 敦賀 津 和歌山 情報 第5号  
姫路 舞鶴 大阪 高松 岡山 徳島 津山  
多度津 鳥取 福山 高知 境 呉 奈良  
3 山口 萩 尾鷲 伊良湖 富山 飯田 諏訪  
金沢 潮岬 松江 米子 室戸岬 松山 広島  
西郷 輪島 名古屋 大分  
2 佐賀 三島 浜松 高山 伏木 河口湖  
宇和島 宿毛 松本 御前崎 静岡 甲府  
長野 横浜 熊本 日田 都城 軽井沢  
高田 下関 宮崎 人吉  
1 福岡 熊谷 東京 水戸 網代 浜田 新潟  
足摺 宇都宮 前橋 小名浜 延岡 平戸  
鹿児島 館山 千葉 秩父 阿蘇山

この地震による津波の心配はありません。

震度を訂正する

震度追加

情報 第4号

#### 地震情報

平成7年1月17日7時29分 気象庁地震火山部発表

きょう 17日5時46分ころ地震がありました。

震源地は、淡路島(北緯34.6度, 東経135.0度)で,  
震源の深さは20km, 地震の規模(マグニチュード)は  
7.2と推定されます。

各地の震度は次のとおりです。

- 6 神戸 洲本  
5 京都 彦根 豊岡  
4 岐阜 四日市 上野 福井 敦賀 津 和歌山  
姫路 舞鶴 大阪 高松 岡山 徳島 津山  
多度津 鳥取 福山 高知 境 呉 奈良  
3 山口 萩 尾鷲 伊良湖 富山 飯田 諏訪  
金沢 潮岬 松江 米子 室戸岬 松山 広島  
西郷 輪島 名古屋 大分  
2 佐賀 三島 浜松 高山 伏木 河口湖  
宇和島 宿毛 松本 御前崎 静岡 甲府  
長野 横浜 熊本 日田 都城 軽井沢 高田  
下関 宮崎 人吉  
1 福岡 熊谷 東京 水戸 網代 浜田 新潟  
足摺 宇都宮 前橋 小名浜 延岡 平戸  
鹿児島 館山 千葉 秩父 阿蘇山

この地震による津波の心配はありません。

### 3.3 大阪管区気象台管内

#### (1) 津波予報発表とその後の経過

ドン！ドン！といった下から突き上げるような揺れが突然に襲い、その後激しい横揺れが続く中、耐震固定された机にすがりながら1人の当番者は験測に、もう1人の当番者は震度の確認にとりかかった。約2分でNHKへの震度伝達、4分で震源決定し「ツナミナシ」の津波注意報を発表した。激しい余震が続く中で津波予報とその後の地震情報の発表・伝達を、地震後直ちにかけつけた応援者の助けもあり以下のとおりの作業を実施した。

- 05時46分 地震発生。
- 05時48分 計測震度計により大阪の震度IVを確認。
- 05時48分 専用電話でNHKに大阪の震度伝達。
- 05時49分 震源決定：「淡路島」  
北緯34.6度  
東経135.0度 深さ20Km  
マグニチュード 7.2
- 05時50分 津波予報卓にて津波注意報発表。  
「11・12・13・14・15区ツナミナシ」
- 05時51分 緊急衛星同報装置にて震度速報（キンキユウシンドオオサカ）が入電（電文化ける）。
- 05時52分 津波予報伝達 開始05時52分、終了05時53分。
- 05時52分 ケイソク報発信
- 05時55分 地震津波情報第1号発表（震源要素と津波なしの解説）。
- 05時58分 奈良地方気象台のジシン電報（計測震度計故障のため自官署で発信したもの）を受信。
- 05時59分 地震津波情報第2号発表（震度の追加、津波なしの解説）。
- 06時00分 本庁の津波注意報「9・10区ツナミナシ」受信。
- 06時03分 神戸・洲本・奈良の震度が情報に入っていないことを確認、神戸・洲本に電話するもつながらず。検潮テレメータ記録装置及びETOSディスプレイで津波監視開始。
- 06時08分 通信課よりVHFで連絡があった「神戸震

度6」の連絡を受け取る。しかし神戸震度6の「ジシン報」は未送信

- 06時13分 地震情報第3号発表（震度の追加（神戸震度6を入れる））。
- 06時55分 通信課より「洲本からVHFで連絡があり、震度6と思われる」との連絡を受け取る。NHKに口頭で洲本震度6を伝達。（管内への洲本の震度追加は14時57分の地震情報第18号の発表となる。）
- 07時08分 地震情報第4号発表（本庁からFネットで送信された津波地震検知網の新観測点の震度4以上の地点を受取り地震情報に張り付けて発表）。しかし、同報FAXで大阪府内等には送信するも、管内へのFネットでの送信は未送信。
- 07時17分 洲本測候所から余震の震度データをFAXで受信。
- 07時29分 本庁地震情報第4号発表（洲本震度6を追加）。
- 07時46分 地震情報第5号発表（07時38分の余震）。
- 07時47分 シンゲンレンラク発信。
- 08時09分 管内官署向け（サイスマレンラク）発信（発震時から07時までの有感地震と最大震度）。
- 08時15分 洲本測候所から余震の震度データを電話で受信。
- 08時29分 洲本測候所から余震の震度データをFAXで受信。
- 08時50分 地震情報第6号発表（発震時から08時までの有感地震と最大震度）。
- 09時02分 地震情報第7号発表（08時58分の余震）。
- 09時10分 会話験測にて本震の再震源決定を行い本庁に送付。
- 09時30分 神戸海洋気象台から余震の震度データを電話で受信。
- 10時00分 地震情報第9号発表（発震時から09時までの有感地震と各地の震度）。
- 10時02分 地震情報第8号発表（09時58分の余震）。
- 10時05分 洲本測候所から余震の震度データをFAXで受信。
- 10時10分 神戸海洋気象台から余震の震度データを電話で受信。

10時20分 「地震名称」について打ち合わせ。  
 10時30分 神戸海洋気象台から姫路測候所の余震の震度データを電話で受信。  
 11時30分 地震情報第10号発表(本震から10時までの有感地震と各地の震度, 時間ごとの地震回数及び地震名の決定について)。  
 11時35分 神戸海洋気象台から余震の震度データを電話で受信。  
 11時43分 地震情報第11号発表(11時34分の余震)。  
 11時55分 広島地方気象台経由で福山測候所の震度データを受信)。  
 12時38分 地震情報第12号発表(12時32分の余震)。  
 12時55分 神戸海洋気象台から余震の震度データを電話で受信)。  
 12時57分 地震情報第13号発表(12時51分の余震)。  
 13時05分 地震情報第14号発表(13時05分の余震)。  
 13時12分 姫路測候所より余震の震度データをFAXで受信。  
 13時20分 地震情報第15号発表(10時から13時までの有感地震と各地の震度, 時間ごとの地震回数)。  
 14時09分 地震情報第16号発表(14時04分の余震)。  
 14時10分 地震情報第17号発表(13時から14時までの有感地震と各地の震度, 時間ごとの地震回数)。  
 14時57分 地震情報第18号発表(本震の各地の震度の最終集計)。  
 16時30分 地震情報第19号発表(14時から16時までの有感地震と各地の震度, 時間ごとの地震回数, 福山の震度追加)。  
 17時10分 地震情報第20号発表(16時から17時までの有感地震と各地の震度, 時間ごとの地震回数)。  
 18時10分 地震情報第21号発表(17時から18時までの有感地震と各地の震度, 時間ごとの地震回数)。  
 19時10分 地震情報第22号発表(18時から19時までの有感地震と各地の震度, 時間ごとの地震回数)。  
 20時10分 地震情報第23号発表(19時から20時までの有感地震と各地の震度, 時間ごとの地震回数)。

21時10分 地震情報第24号発表(20時から21時までの有感地震と各地の震度, 時間ごとの地震回数)。  
 22時10分 地震情報第25号発表(21時から22時までの有感地震と各地の震度, 時間ごとの地震回数)。  
 22時24分 地震情報第26号発表(22時18分の余震)。  
 23時07分 地震情報第27号発表(22時58分の余震)。  
 23時17分 地震情報第28号発表(23時04分の余震)。  
 23時20分 地震情報第29号発表(22時から23時までの有感地震と各地の震度, 時間ごとの地震回数)。

以下, 18日12時まで前1時間の有感地震と本震以降の時間ごとの有感地震数及び総地震数を毎時間発表。それらに加え, 有感地震があればその都度地震情報を発表。

1月18日15時~2月13日15時の間は同様に3時間ごとの発表。2月13日17時から18時と17時の1日2回の発表。3月30日より09時10分1日1回とし4月7日をもって余震に関する定期的な情報発表を終了。

## (2) 通信疎通状況

地震発生直後から07時55分まで大阪管区気象台と神戸海洋気象台間が通信障害となり, L/A系・FAX系及びレーダー画像系が通信不能となった。加入電話は発信規制や通信輻輳のためほぼ通信不能状態で, 連絡手段としてはVHF及び行政電話網が有効だった。

神戸海洋気象台ではL/Aデータ系端末装置も障害となり, 最低限の通信が復旧したのは09時27分であった。また, 神戸の予警報一斉伝達装置も同報部が部分障害となった。機器回復後も相手機関の装置障害や回線障害のため不達が多発した。このため加入電話・電話FAX・兵庫県衛星通信ネットワーク等の併用により加入機関への情報伝達を実施した。一方, 緊急情報衛星同報受信装置は正常に作動し, 同装置から入電した津波予報等が部外機関への伝達に利用された。

神戸海洋気象台-姫路測候所と神戸海洋気象台-洲本の測候所間のJUST-PCも終日通信不能となり, 大阪通信課で長期間のバックアップ業務を実施した。

神戸海洋気象台の計測震度計は正常であったものの通信障害のため大阪管区気象台へ自動送信されず

VHFで計測震度を通報した。洲本測候所では計測震度計が本震で故障したため体感震度をVHFで通報した。奈良地方気象台では計測震度計の電源障害のため計測震度が欠測となり体感震度を通報した。

(3) 地震・津波に関する情報の発表状況(一部抜粋)  
地震情報 第1号

平成7年1月17日05時55分 大阪管区気象台発表  
きょう17日05時46分ころ地震がありました。

震源地は、淡路島(北緯34.6度, 東経135.0度)で、震源の深さは約20Km, 地震の規模(マグニチュード)は7.2と推定されます。

各地の震度は次のとおりです。

- 5 豊岡 彦根 京都
- 4 津 敦賀 福井 上野 四日市 岐阜 呉 境 高知 福山 鳥取 多度津 津山 徳島 岡山 高松 大阪 舞鶴 姫路 和歌山
- 3 名古屋 輪島 金沢 飯田 富山 伊良湖 尾鷲 萩 山口 西郷 広島 松山 室戸岬 米子 松江 潮岬
- 2 横浜 長野 甲府 静岡 御前崎 松本 高山 浜松 三島 佐賀 大分 宿毛 宇和島
- 1 前橋 宇都宮 新潟 網代 水戸 東京 熊谷 人吉 福岡 下関 足摺 浜田

この地震による津波の心配はありません。

京都府から島根県の日本海沿岸では津波の心配はありません。

瀬戸内海沿岸では津波の心配はありません。

和歌山県から広島県の沿岸と四国の沿岸では津波の心配はありません。

和歌山県から広島県の沿岸と四国の沿岸, 京都府から島根県の日本海沿岸では津波の心配はありません。

紀伊半島から四国の太平洋沿岸では多少の海面の変動があっても被害に結びつくような津波の心配はありません。

地震情報 第3号

平成7年1月17日06時13分 大阪管区気象台発表  
きょう17日05時46分ころ地震がありました。

震源地は、淡路島(北緯34.6度, 東経135.0度)で、震源の深さは約20Km, 地震の規模(マグニチュード)は7.2と推定されます。

各地の震度は次のとおりです。

- 6 神戸
- 5 豊岡 彦根 京都
- 4 津 敦賀 福井 上野 四日市 岐阜 呉 境 高知 福山 鳥取 多度津 津山 徳島 岡山 高松 大阪 舞鶴 姫路 和歌山
- 3 名古屋 輪島 金沢 飯田 富山 伊良湖 尾鷲 萩 山口 西郷 広島 松山 室戸岬 米子 松江 潮岬
- 2 横浜 長野 甲府 静岡 御前崎 松本 高山 浜松 三島 佐賀 大分 宿毛 宇和島
- 1 前橋 宇都宮 新潟 網代 水戸 東京 熊谷 人吉 福岡 下関 足摺 浜田

この地震による津波の心配はありません。  
震度を追加する。

地震情報 第4号

平成7年1月17日07時08分 大阪管区気象台発表  
きょう17日05時46分ころ地震がありました。

震源地は、淡路島(北緯34.6度, 東経135.0度)で、震源の深さは約20Km, 地震の規模(マグニチュード)は7.2と推定されます。

各地の震度は次のとおりです。

- 6 神戸
- 5 豊岡 彦根 京都
- 4 津 敦賀 福井 上野 四日市 岐阜 呉 境 高知 福山 鳥取 多度津 津山 徳島 岡山 高松 大阪 舞鶴 姫路 和歌山 奈良
- 3 大分 名古屋 輪島 金沢 飯田 富山 伊良湖 尾鷲 萩 山口 西郷 広島 松山 室戸岬 米子 松江 潮岬
- 2 人吉 都城 宮崎 下関 日田 熊本 横浜 長野 甲府 静岡 御前崎 松本 高山 浜松 三島 佐賀 宿毛 宇和島
- 1 阿蘇山 鹿児島 水戸 延岡 前橋 宇都宮 新潟 網代 水戸 東京 熊谷 福岡 足摺 浜田

この地震による津波の心配はありません。  
震度を追加する。

気象官署以外で気象庁が観測した震度4以上のところは以下のとおりです。

- 4 兵庫県加西市 和歌山県高野町 徳島県相生町 和歌山県南部川村 香川県坂出市

滋賀県多賀町 兵庫県美方町

地震情報 第10号

平成7年1月17日11時30分 大阪管区気象台発表

今日17日05時46分ころの「淡路島」の地震による10時00分までの身体に感じる余震と各地の震度は次のとおりです。なお、後日修正されることもあります。

05時50分 震度4神戸 3岡山 2京都 徳島 大阪  
彦根 和歌山 姫路 多度津 高松  
1舞鶴 高知

05時52分 震度3神戸 2姫路 1大阪 豊岡 岡山  
京都

05時53分 震度4神戸 2大阪 和歌山 舞鶴  
京都 1姫路

05時56分 震度2神戸 1姫路

06時05分 震度2神戸 1豊岡 岡山

06時15分 震度1神戸 奈良

06時18分 震度1神戸 岡山

06時29分 震度2神戸 岡山 高松 奈良 徳島  
和歌山 1彦根 多度津 舞鶴 高知  
豊岡 鳥取 京都

06時33分 震度2神戸

06時40分 震度2神戸 1京都 奈良

06時42分 震度2神戸 大阪 奈良 1豊岡 岡山  
高松 京都

06時54分 震度2神戸 1和歌山

07時00分 震度3洲本 2神戸 姫路 1高松 岡山  
徳島 奈良 豊岡 鳥取 境

07時05分 震度1洲本

07時09分 震度1洲本

07時26分 震度2神戸

07時31分 震度2神戸

07時38分 震度4奈良 3神戸 大阪 京都 彦根  
舞鶴 豊岡 2姫路 岡山 1和歌山  
徳島 鳥取 洲本 潮岬 境 高松

07時48分 震度2岡山 1神戸 徳島 和歌山

07時57分 震度2洲本 1神戸 大阪 奈良 豊岡  
岡山

08時15分 震度2神戸 1豊岡 岡山

08時21分 震度2神戸 洲本 1和歌山 徳島  
岡山 奈良 高松 鳥取 豊岡

08時26分 震度2神戸

08時30分 震度3神戸 2洲本 豊岡 1大阪  
和歌山 京都 岡山 奈良 徳島 高松  
彦根 鳥取

08時37分 震度1神戸

08時48分 震度2神戸 豊岡 1洲本 和歌山  
京都 奈良 鳥取 姫路

08時58分 震度4神戸 2洲本 和歌山 京都  
豊岡 1大阪 奈良 高松 彦根 潮岬  
姫路

09時01分 震度2神戸 1洲本 奈良 岡山

09時15分 震度1神戸

09時20分 震度3神戸

09時50分 震度1神戸

09時58分 震度2神戸 洲本 1徳島 京都 鳥取  
豊岡

なお、洲本の震度は07時から08時14分の間は体感、それ以降は計測震度計による震度です。

これまでの時間別地震回数

05時46分～06時 = 21回(うち有感回数5回)

06時～07時 = 143回(うち有感回数8回)

07時～08時 = 141回(うち有感回数8回)

08時～09時 = 106回(うち有感回数7回)

09時～10時 = 49回(うち有感回数5回)

なお、この地震の名称が「平成7年(1995年)兵庫県南部地震」と命名されました。

情報 第10号

地震情報 第18号

平成7年1月17日14時57分 大阪管区気象台発表  
きょう17日05時46分ころ地震がありました。

震源地は、淡路島(北緯34.6度、東経135.0度)で、震源の深さは約20Km、地震の規模(マグニチュード)は7.2と推定されます。

各地の震度は次のとおりです。

6 洲本 神戸

5 豊岡 彦根 京都

4 奈良 津 敦賀 福井 上野 四日市 岐阜  
呉 境 高知 福山 鳥取 多度津 津山  
徳島 岡山 高松 大阪 舞鶴 姫路 和歌山

3 大分 名古屋 輪島 金沢 飯田 富山  
伊良湖 尾鷲 萩 山口 西郷 広島 松山



室戸岬 米子 松江 潮岬 諏訪

- 2 人吉 都城 宮崎 下関 日田 熊本 横浜  
 長野 甲府 静岡 御前崎 松本 高山 浜松  
 三島 佐賀 宿毛 宇和島 伏木 河口湖  
 軽井沢 高田

- 1 阿蘇山 鹿児島 平戸 延岡 前橋 宇都宮  
 新潟 網代 水戸 東京 熊谷 福岡 足摺  
 浜田 小名浜 館山 千葉 秩父

震度を追加する。

なお、この地震は「平成7年(1995年)兵庫県南部地震」と命名されました。

(4) 大阪管内気象官署がとった措置

・大阪管区気象台

- 05時46分: 地震津波緊急作業開始。
- 05時48分: 「強い揺れの通知」(自動発信)。
- 05時50分: 津波注意報発表「11・12・13・14・15区ツナミナシ」。
- 05時52分: 各地の震度編集の「ケイソク報」発信。
- 05時55分: 地震情報第1号発表(津波予報の解説と震源要素, 主な各地の震度)。
- 05時59分: 地震情報第2号発表(震度の追加)。
- 06時13分: 地震情報第3号発表(神戸震度6追加)。
- 06時15分: 地震津波火山監視センター現業室への立ち入り規制。
- 07時00分: 大阪管区気象台非常災害対策本部設置。
- 07時08分: 地震情報第4号発表(震度4以上の津波地震検知網観測点の追加)。
- 07時30分: 第1回新聞記者会見(4社)。
- 07時46分: 地震情報第5号(07時38分の余震)以後4月7日まで情報・お知らせ等を発表。
- 08時30分: 第2回新聞記者会見(6社)。
- 10時00分: 第1回非常災害対策本部会議開催。
- 23時00分: 本庁地震機動観測班と合同で被害調査及び震度計設置のため神戸へ出発。

計測震度計臨時観測点の設置と運用開始日時

- 淡路北淡 : 1月19日12時開始
- 神戸垂水 : 1月20日12時運用開始
- 西宮 : 1月20日19時運用開始

大阪西淀川: 1月25日12時運用開始

猪名川 : 2月17日18時運用開始

以下20か所は3月30日09時より運用開始

- 大阪東淀川 豊中 高槻 八尾 寝屋川  
 神戸東灘 神戸灘 神戸長田 神戸須磨 神戸北  
 神戸西 伊丹 尼崎 明石 芦屋 宝塚 川西  
 淡路町 淡路一宮 淡路東浦

- ・姫路測候所  
 07時30分: 地震津波緊急作業編成に入る。
- ・洲本測候所  
 06時20分: 地震津波緊急作業編成に入る。
- ・豊岡測候所  
 06時00分: 地震津波緊急作業編成に入る。
- ・京都地方気象台  
 05時50分: 地震津波緊急作業編成に入る。  
 05時51分: 津波注意報「13区ツナミナシ」受信, 関係機関へ通知。  
 05時56分: 地震情報受信, 関係機関へ通知。以後逐次情報を受信, 関係機関へ通知。  
 18時12分: 地震解説資料を作成, 関係機関へ通知。
- ・奈良地方気象台  
 06時00分: 地震津波緊急作業編成に入る。  
 06時01分: 地震情報を関係機関へ通知。以後逐次通知。  
 09時50分: 地震解説資料第1号を作成, 関係機関へ通知。以後第5号まで適時作成通知。
- ・彦根地方気象台  
 05時59分: 地震情報受信, 関係機関へ通知。以後逐次受信通知。  
 06時00分: 地震津波緊急作業編成に入る。  
 17時55分: 地震解説資料を作成。
- ・和歌山地方気象台  
 05時50分: 地震津波緊急作業編成に入る。  
 05時51分: 津波注意報「11区ツナミナシ」受信, 関係機関へ通知。  
 06時09分: 地震情報発表, 以後震源震度情報, 余震情報, 地震解説資料を適時発表。
- ・潮岬測候所

- 05時50分：地震津波緊急作業編成に入る。
- ・広島地方気象台
  - 05時50分：地震津波緊急作業編成に入る。
  - 05時51分：津波注意報「12区,13区ツナミ ナシ」受信, 関係機関へ通知。
  - 05時53分：地震津波情報第1号発表, 関係機関へ通知。以後適時発表。
  - 18時17分：地震解説資料作成, 関係機関へ通知。以後適時作成通知。
- ・呉測候所
  - 05時50分：地震津波緊急作業編成に入る。
- ・福山測候所
  - 05時50分：地震津波緊急作業編成に入る。
- ・鳥取地方気象台
  - 05時51分：津波注意報「13区ツナミ ナシ」受信, 関係機関へ通知。
  - 06時15分：地震津波緊急作業編成に入る。
  - 07時08分：地震情報受信, 関係機関へ通知。以後逐次通知。
- 19日
  - 16時30分：地震解説資料を作成, 関係機関へ通知。
- ・米子測候所
  - 06時15分：地震津波緊急作業編成に入る。
- ・境測候所
  - 06時15分：地震津波緊急作業編成に入る。
- ・松江地方気象台
  - 05時50分：地震津波緊急作業編成に入る。
  - 05時51分：津波注意報「13区ツナミ ナシ」受信, 関係機関へ通知。
  - 05時55分：地震情報受信。以後逐次, 受信関係機関へ通知。
- ・西郷測候所
  - 05時50分：地震津波緊急作業編成に入る。
- ・岡山地方気象台
  - 05時50分：地震津波緊急作業編成に入る。
  - 05時52分：津波注意報「12区ツナミ ナシ」受信, 関係機関へ通知。
  - 05時57分：地震情報受信, 関係機関へ通知。以後逐次通知。
- ・津山測候所
  - 05時50分：地震津波緊急作業編成に入る。
- ・高松地方気象台
  - 05時46分：地震津波緊急作業編成に入る。
  - 05時51分：津波注意報「11・15区ツナミ ナシ」受信, 関係機関へ通知。
  - 06時05分：地震情報第1号を関係機関へ通知。以後逐次通知。
- ・松山地方気象台
  - 05時46分：地震津波緊急作業編成に入る。
  - 05時50分：津波注意報「14・15区ツナミ ナシ」受信, 関係機関へ通知。
  - 05時55分：地震情報発表。以後第4号まで逐次発表。
- 18日
  - 16時50分：地震解説資料を作成, 関係機関へ通知。
- ・徳島地方気象台
  - 05時46分：地震津波緊急作業編成に入る。
  - 05時51分：津波注意報「15区ツナミ ナシ」受信, 関係機関へ通知。
  - 06時15分：地震津波情報発表, 関係機関へ通知。以後逐次情報発表。
- ・高知地方気象台
  - 05時47分：地震津波緊急作業編成に入る。
  - 05時51分：津波注意報「15区ツナミ ナシ」受信, 関係機関へ通知。
  - 05時59分：地震情報発表。以後第3号まで逐次発表。
  - 16時37分：地震解説資料作成, 関係機関へ通知。以後適時作成通知。
- ・室戸岬測候所
  - 05時47分：地震津波緊急作業編成に入る。
- ・神戸海洋気象台
  - 05時50分：エイセイツナミ「11区~15区ツナミ ナシ」受信, 関係機関へ通知。
  - 06時00分：地震津波緊急作業編成に入る。
  - 06時28分：地震津波情報受信, 関係機関へ通知。以後23日まで大阪管区気象台作成の情報を適時通知。
- ・舞鶴海洋気象台
  - 05時50分：地震津波緊急作業編成に入る。
  - 05時56分：地震情報受信, 関係機関へ通知。以後逐次受信通知。